

教科・科目	単位数	教科書	使用教材
情報・情報 I	2	図説 情報 I (実教出版)	
科目の概要と目標	コンピュータや情報通信ネットワークなどを活用して、情報を適切に収集・処理・発信するための基礎的な知識と技能を取得させるとともに、情報を主体的に活用しようとする態度を育てる。		
単元	学習内容	到達度目標	
オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分のアカウントでのログイン</li> <li>タブレットの利用方法</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分のアカウントやパスワードを使ってタブレットの電源を入れるところから、ログイン、シャットダウンまでの操作ができる。</li> <li>本校でのタブレットの利用方法が分かる。</li> </ul>	
序章 情報社会と私たち	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報と情報社会の特徴</li> <li>情報化の進展と情報技術</li> <li>情報社会における個人の責任</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報の意味と情報の特徴について理解することができる。</li> <li>情報社会での情報化の光と影を理解し、個人に与えている影響を考えることができる。</li> <li>情報の信憑性、信頼性の意味を理解している。</li> </ul>	
第1章 情報社会と問題解決	<ul style="list-style-type: none"> <li>問題解決</li> <li>情報社会における法規と制度</li> <li>情報セキュリティと個人が行う対策</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>問題解決の手順や手法を理解することができる。</li> <li>情報の特徴やメディアとの関係、特性を理解し、情報伝達時に適切なメディアの選択ができる。</li> <li>個人情報保護の重要性を知り、日常生活で注意することができる。</li> <li>サイバー犯罪の状況を知り、リスクや対策について考えることができる。</li> </ul>	
第2章 情報機器とデジタル表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>メディア</li> <li>コミュニケーション</li> <li>情報デザインと表現の工夫</li> <li>コンテンツの制作</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報伝達の技術の歴史を知ることができる。</li> <li>情報伝達する際の留意点を理解することができる。</li> <li>様々なコミュニケーションについて理解することができる。</li> <li>ネットワークを介したコミュニケーションについて理解することができる。</li> <li>ネットワークでのコミュニケーションの守らなければいけないルールとマナーを理解することができる。</li> <li>プレゼンテーションの方法を知り、実際に発表することができる。</li> </ul>	
第3章 情報とコンピュータ	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報の表し方</li> <li>コンピュータでのデジタル表現</li> <li>情報機器とコンピュータ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報機器の種類と特徴、インタフェースについて理解することができる。</li> <li>デジタル化のメリットを理解することができる。</li> <li>情報を2進数で表現することについて理解することができる。</li> <li>文字のデジタル表現、音声・画像のデジタル表現の原理を理解することができる。</li> <li>適切なデータ量について考えることができる。</li> </ul>	
第4章 アルゴリズムとプログラム	<ul style="list-style-type: none"> <li>アルゴリズムの基本構造</li> <li>プログラミングの基礎</li> <li>プログラミングの応用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アルゴリズムの基本やプログラミングの意味が理解できる。</li> <li>アルゴリズムの基本構造を理解し、フローチャートなどで作成できる。</li> <li>作成したプログラムが正しいか考察できる。</li> <li>問題解決のためのプログラミング学習に、粘り強く取り組むことができる。</li> </ul>	
第5章 モデル化とデータの活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>モデル化</li> <li>シミュレーション</li> <li>データの活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>モデル化の目的や手順、モデルの分類方法について理解できる。</li> <li>モデル化やシミュレーションに対して興味・関心を持ち、意欲的に取り組むことができる。</li> <li>問題解決のためのデータ分析の学習に対し、粘り強く取り組むことができる。</li> </ul>	
第6章 ネットワークと情報システム	<ul style="list-style-type: none"> <li>ネットワークの仕組み</li> <li>情報システムとサービス</li> <li>情報セキュリティ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>インターネットの仕組みについて理解することができる。</li> <li>社会における情報システムを知ることができる。</li> <li>コンピュータウィルスの種類や被害の状況、及びその対策について理解することができる。</li> <li>セキュリティ対策の必要性を理解することができる。</li> </ul>	